



就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	flap	事業所番号	1210601686
住 所	千葉県市原市西広6-4-49	管理者名	小出誠
電話番号	0436-98-5780	対象年度	令和6年

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>日時：令和7年1月24日（金）14時～ 活動場所：flap 相談室 オンライン 講師：なのはな社会保険労務士事務所 原田氏 内容：お金の管理、消費者被害、人生でかかる費用、ライフプラン等</p> <p><目的></p> <p>労働の対価を得て、 自分の人生でどのように使っていったら良いかを考える。</p> <p><成果></p> <p>お金の管理や流れを学ぶことがなかった方もいて、自分自身の現状を把握し、改善点や目標も見つかりました。</p>	<p><活動の様子></p>  
--	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>働いてお金を手にできるようになるまでは福祉的支援があり、勤怠を安定できるようにサポートしているが、その先の個人的なお金の支出等に関しては勉強会を開くなどの機会を提供していませんでした。それぞれの課題があると思うので、真剣に聞き、メモを取っていました。『必要なもの』『欲しいもの』『消費者被害』のお話は特に考えさせられる内容になっていました。学んだことをしっかり活かし、自分事にして欲しいです。また今後もお金の勉強を取り入れていきたいです。</p>	
連携先企業（担当者）	なのはな社会保健労務士事務所 代表 原田祥子

利用者からの意見・評価

<p>Aさん：改めてお金の勉強をする機会がなかったので参加できて良かったです。「必要なもの」と「欲しいもの」の支出が一緒になっているため、見直していこうと思います。お金を分けて封筒に入れて支出の管理を心掛けて行きたいです。電子マネーを使う時にはいくら使ったかを覚えておきたいです。</p> <p>Bさん：収支の把握を全くしていなかったので生活費、お小遣いを分けて把握してみようと思いました。</p> <p>Cさん：計画買いを心がけて必要なものと欲しいものを見極めてお金を正しく使うことが大事なんだと分かりました。病気の症状に影響することもあるのでしっかりと自分をコントロールしようと思いました。</p>
